

日々初心

市長コラム・日々初心

市長●穂積 志



秋田市の姉妹都市ドイツ・パッサウ市のパッサウ独日協会会長ズィビレ・ラウシャーさんが市長を表敬訪問しました(4月6日)

4月、人を育てる

大雪と寒さに耐えた冬。カレンダーをめくり、遅れてやってきた春の到来を喜んでいたのもつかの間、4月3日から4日にかけて本市は大変な春の嵐に見舞われました。何しろ最大瞬間風速が毎秒40・8メートルという大型台風以上の暴風で、市民のみならず大変不安な数日を過ごされたかと思えます。

停電も一時は約3万5千戸にのぼり、中には復旧に丸2日以上かかった地域もありますし、コミュニティセンターに避難したかた、屋根や壁の損壊など建物被害に遭われたかた、そして農林業関係施設には甚大な被害が発生しております。

被害に遭われた市民のみならずには、心からお見舞い申し上げます。現在、現行予算でできる部分の補修工事やビニールハウス・畜舎などの復旧経費などへの助成については補正予算を計上するなどで、早急な支援にあたっていただいております。

東日本大震災や今冬の大雪など、こここのところ「千年に一度」

とか「観測史上初」などといった言葉をたびたび聞かされ、いささか疲弊していったところに、今度は初めて耳にした「爆弾低気圧」といった、覚えなくてもいい言葉まで覚えてしまいました。



暴風で折れた電柱の復旧作業
(下浜の国道7号)

——さて、本当はこのことからお話しする予定だったのですが、3月が卒業や別れの季節なら4月は出会いやスタートのときといえます。

私も秋田商業や御所野学院、美術芸短期大学付属高等学校、そして、来春4年制大学をめざしている美術芸短期大学の入学式に出席してきました。また、市役所も新規採用職員を迎え、新たな年度が始

まっています。

その中で「人を育てる」ということを今年ほど強く意識したことにはなかつたように思います。実は、年度初め式で市職員を前に連合艦隊司令長官・山本五十六の言葉を紹介して、人材育成の重要性を説いたところ、意外にも数力所から反響がありましたので紹介します。

- ・ やってみせ、言ってみせ、させてみて、ほめてやらねば、人は動かじ
- ・ 話し合い、耳を傾け、承認し、任せてやらねば、人は育たず
- ・ やっている、姿を感謝で見守つて、信頼せねば、人は実らず

私たちは人を育てるとき、つい厳しくすることが指導することと考えがちですが、山本五十六はほめることの効用を説いています。

そういえば最近「ダメ出し」ならぬ「ポジ出し」という言葉もあるそうです。ポジティブのポジです。みなさんも人を育てる立場に立ったとき、熱心さのあまりいつの間にか「ダメ出し」の連発になっていませんか。自らを戒めながら注意していきたいと思えます。

◆秋田市ホームページで市長の動向や記者会見の内容などをお伝えしています。
「市長ほっとコーナー」 <http://www.city.akita.akita.jp/city/mayor/>

差別・暴行・セクハラ・いじめなど
ひとりで悩まず相談を

全国共通人権相談ダイヤル
☎0570(003)110



人権イメージキャラクター
「人KENまもる君」

中川淑子さん



人権擁護の 普及貢献に 法務大臣から感謝状

このたび人権擁護委員を4月1日付けで退職された中川淑子さんに、国民の人権擁護と人権思想の普及に貢献した功績により、法務大臣から感謝状が贈られました。

また、同日付けで次の7人のかたに、人権擁護委員が委嘱されています。

秋田地方務局人権擁護課 ☎(862)1443

- ◆三浦清◆天野博子◆高山万紀子◆稲場みち子
- ◆松田久子◆手賀務(以上再任)◆矢吹達夫(新任)

…敬称略



早川みかさん(写真右)ほか生徒のみなさんら

ショーの収益金を寄附

4月6日、早川みか^{タップ}ダンススタジオのみなさんから、3月に開催した東日本大震災チャリティショーの収益金125,056円を、震災義援金として贈呈いただきました。

義援金は、秋田市を通じて、日本赤十字社秋田県支部秋田市地区へ寄附させていただきました。ありがとうございました。

5月12日は民生委員・児童委員の日

広げよう地域に根ざした思いやり

地域の民生委員・児童委員のみなさんは、常に住民の立場で相談に応じ、行政とのパイプ役になるなど、だれもが安心して暮らせる地域づくりを目的にさまざまな活動を行っています。

私たちが住む地域には、必ず担当の民生委員・児童委員がいます。

現在、秋田市の委員定数は713人。

その活動として、ひとり暮らしの高齢者宅を訪問する「見守り活動」、親子の遊び場を提供したり育児の悩み相談に応じる「子育て支援活動」などを行っています。

また、委員のみなさんは、地域のかたが抱える福祉に関する悩み

事について親身に相談に応じ、必要なサービスが受けられるよう関係機関との調整なども行っていますので、困り事があればお気軽にご相談ください。

ご自分の地域の委員が分からないときは、福祉総務課地域福祉推進室へお問い合わせください。

☎(866)2090
ファクス(866)2417



泉すこやか学級を支える地域のみなさん(前列右から3人目が湯浅さん)

子育ての仲間づくりをサポート

泉地区主任児童委員 湯浅あやめさん

主任児童委員歴15年です。おもに地域の子育て支援活動を行っていて、3歳未満のお子さんを対象にした「泉すこやか学級」は、今年で18年目を迎えました。

地域の世話人会ほかたくさんのかたと協力しながら、年間50組ほどの親子と遊んで、学んでふれあっています。地域の子どもたちの成長が何よりも楽しみ。これからも地域の子育てをサポートできるといいですね。

※主任児童委員…民生委員・児童委員の中で、児童福祉を専門に担当しています。